

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号
1-3

局・課名： 中区役所・地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(中区)	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			4,916	4,405	3,719	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
	H ~ H					
	聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。	主な要求内容	(単位:千円)			
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		非常勤報酬	4,144	3,458		
		旅費	251	251	旅費、通勤費含む	
		その他	10	10	通信運搬費	
	【内容】					
	①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談、手話通訳を行う。(各区)					
	②手話通訳者、要約筆記者の派遣:聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。(本庁)					
	③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。(本庁)					
	【今年度要求のポイント】					
聴覚障害者相談員1名に係る経費と活動に必要な訪問用旅費(費用弁償)及び通信運搬費について要求する。						
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～29年度)】 昭和46年度より事業実施。視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開。平成25年度要約筆記者登録試験の開始。		【30年度】 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		【今後予定(31年度～)】 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		
その他 特記事項						
関連事業： 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)						

整理番号 : 212 - 3 - 0180